

アナログ音源をデジタル化する

Soundengine というフリーソフトを使えば、カセットテープに録音されている懐かしい音楽や、Web上の音源（アナログ音源）を録音してデジタルに変換することが出来ます。デジタル化すると、アナログのままでは保存するよりも長期間、劣化なく保存することが出来、CDなどに焼き付けることも出来ます。講座では、Web上の音源を録音し、MP3形式（デジタル）で保存する方法について説明します。

事前準備

最初にパソコン内で録音・再生機能が使えている状態になっていることを確認します。

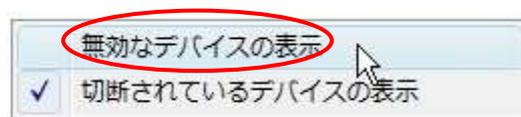
- ① デスクトップ画面の右下に表示されている「音量」ボタンを右クリックし、「録音デバイス」をクリックする。



- ② 表示された「サウンド」画面の録音タブが開いているので、そこに利用可能な録音デバイス（マイク、ライン入力、ミキサーなど）が表示されていることを確認する。（動作中表示）



- ③ 有効な録音デバイスが表示されない場合は、録音タブ内の空白部分で右クリックし、メニューの「無効なデバイスの表示」をクリックすると利用可能なデバイスが表示される。（なければ録音は出来ない）



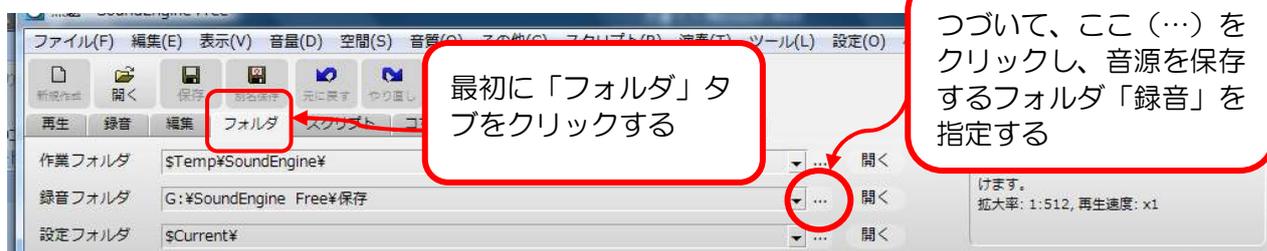
- ④ ③で表示された録音デバイスの上で右クリックし、「有効」をクリックすると使用可能となる。
- ⑤ 「再生」タブを開き、録音の場合と同様にして、利用可能な再生デバイス（スピーカーなど）が表示されていることを確認する。表示されない場合は、録音デバイスと同じように処理して有効化を図る。
- ⑥ 「音量」ボタンをクリックして、音声「ミュート」（切断）になっていないことを確認する。

SoundEngineFree を起動する

1. 保存フォルダの設定

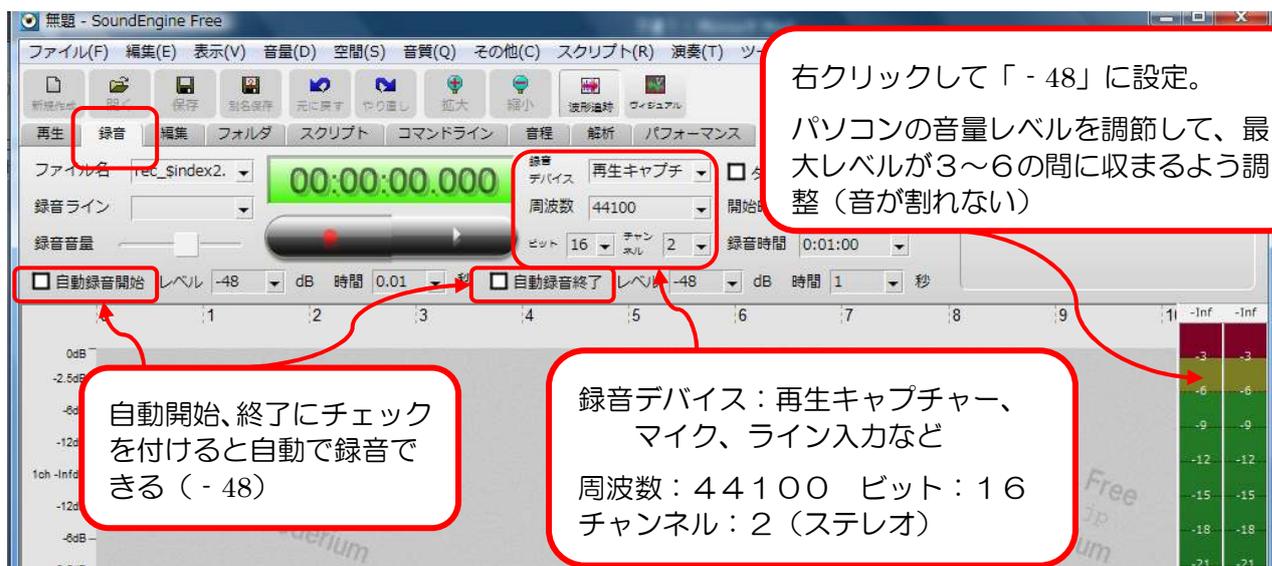
「フォルダ」タブを開き、録音した音源（WAV）や、変換した音源（MP3）を保存するフォルダを設定しておく。

（講座では「SoundEngineFree」÷「SoundEngine」フォルダの中の「録音」という名前のフォルダに保存します。）



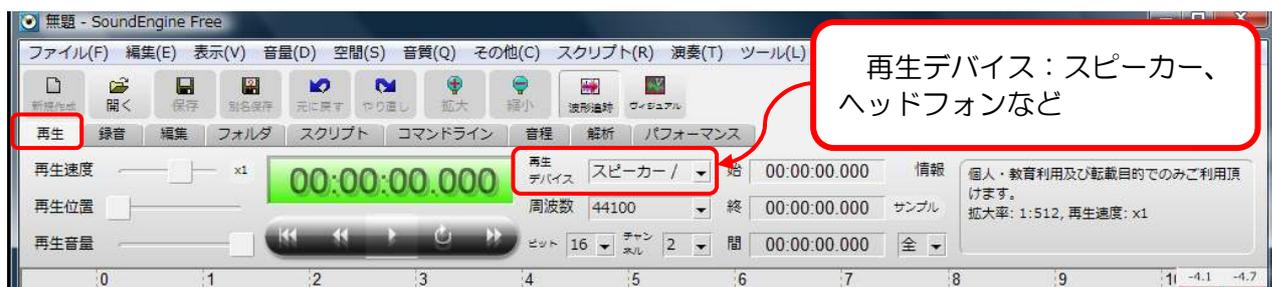
2. 録音設定

「録音」タブを開き、録音の設定をする。



3. 再生設定

「再生」タブを開き、録音した音源を確認・編集するための「再生」の設定をする



4. 録音状況を確認する

- ① 録音をしたい Web 音源を開き、音声を鳴らしておく。
- ② SoundEngine の「録音」タブを開き、画面右側の「レベルメーター」を見ながら、パソコンの「音量」ボタンを使って、録音レベルを設定する。⇒ レベルのピークが、3~6の間に収まるように設定するとよい。
- ③ レベル設定が出来たら「録音準備ボタン」（図の左側）が押されていることを確認し、「録音ボタン」（図の右側）を押す。⇒ 録音開始
- ④ 録音状態が確認出来るだけの録音が出来たら、「録音一時停止ボタン」（元、「録音ボタン」が表示されていた場所）を押して、録音を停止する。⇒ 合わせて、Web の音も停止する。
- ⑤ 「再生」タブを開き、「再生ボタン」（図の中央）を押すと再生が始まる。⇒ 録音レベルを確認する。



録音が出来ていない場合（波形が表示されない）⇒ 録音デバイスを再チェックする。

再生が出来ない（波形は表示されている）⇒ 再生デバイスを再チェックする。

5. 録音をする

録音・再生のトライアルでチェックが出来たら録音を開始する。

- ① 先に SoundEngine で録音開始ボタンを押して、Web の音源を鳴らす。（無音領域が、多少、多く出来る。）
- ② また、事前に録音タブで「自動開始」、「自動終了」にチェックを付けておいた場合は、自動で録音が始まるので、録音開始ボタンは押さなくてよい。（フェードイン、フェードアウトに全く対応出来ないことがある。）

6. MP3で保存する

SoundEngine をダウンロード/インストールしただけでは、MP3 で保存することが出来ないので、MP3 に変換するための「DLL」を SoundEngine に事前にコピーしておく必要があります。（講座では処置済みのものを使用します。）

- ① 再生タブを開いて、録音状態のチェックが終わったら、メニューバーの「ファイル」－「名前を付けて保存」を実行 ⇒ ファイル形式を「MP3」に変更し、名前を付けて「保存」する。（保存先は、上記1の設定による。）
- ② 「SoundEngine コマンドライン保存」画面で、「GOGO160kbps ジョイントステレオ」を選び「OK」をクリックする。 ⇒ MP3 変換が始まる（自動終了） ⇒ 保存完了

以上で Web 上の音源を録音することが出来ます。カセットテープなどを録音・変換する場合は、カセットプレーヤーの出力端子をパソコン（マイクロフォン・ジャック）に繋ぎ、上記の方法で録音すれば、MP3 に変換・保存することが出来ます。

MP3 に変換・保存したものは CD に焼き付けて、CD プレーヤーで聴くことも出来ます。

—以 上—

2011. 7. 1.